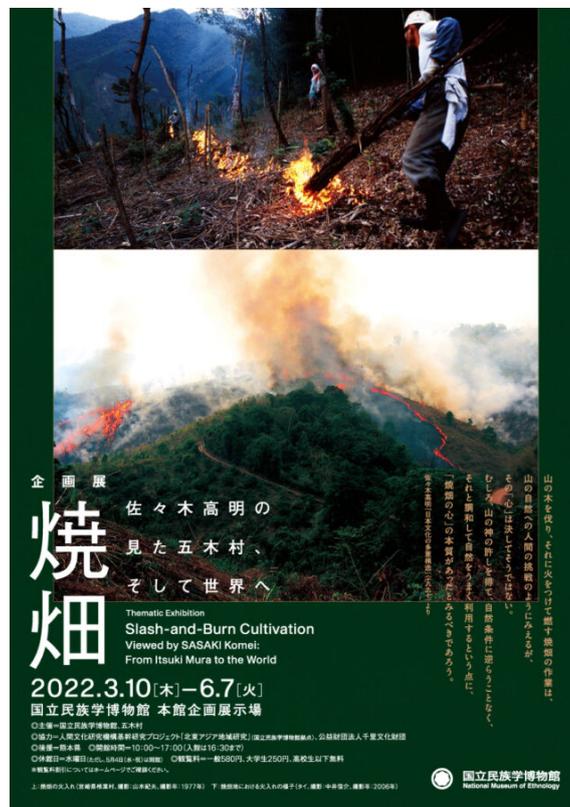


生き物文化誌学会 第83回学術例会

『九州山地の生き物と人—
佐々木高明と焼畑文化複合に注目して』

要旨集



日時：2022年3月12日（土）

会場：国立民族学博物館・第5セミナー室およびオンライン

……………プログラム……………

始まるまでご自由に本館2F企画展「焼畑——佐々木高明の見た五木村、そして世界へ」をご覧ください。

- 12:30 受付 場所：国立民族学博物館2階 第5セミナー室
- 13:00-13:15 **開会挨拶・趣旨説明**
池谷和信（国立民族学博物館・総合研究大学院大学）
「九州山地の生き物と人：佐々木高明と焼畑文化複合に注目して」
- 13:15-13:45 **講演Ⅰ：川野和昭（鹿児島県歴史・美術センター黎明館）**
「九州山地の焼畑とその思想：『南の焼畑』序説」
- 13:45-14:05 **講演Ⅱ：坂口 廣・木野徹也（五木村）**
「五木村の狩猟、焼畑、養蜂：コバ（焼畑）で生きてきた人々」
- 14:05-14:25 **講演Ⅲ：寺嶋 悠（五木郷土研究会）**
「五木村とその周辺の焼畑伝統作物の今：作物の変遷と社会変化」
- 14:25-14:35 休憩
- 14:35-15:00 **講演Ⅳ：今村安孝（肥後ちゃぼ保存会）**
「久連子古代踊りと久連子鶏の関わり：その伝承と取り組み」
- 15:00-15:10 **コメント1：米澤隆弘（東京農大）**
- 15:10-15:20 **コメント2：鈴木良幸（宮崎大）**
- 15:20-15:30 **コメント3：渡辺和之（阪南大）**
- 15:30-16:30 **総合討論**
- 16:30 **閉会**

* 本例会の名札を見せることにより、特別展・企画展・常設展ともに無料でごらんになれます。
また、ミュージアムショップでグッズ・図録等の割引を受けることができます。（書籍・食品を除く）